

耐震貯水槽用〈スプール式〉緊急弁

EC-TW

断水防止に。水質保全に。監視不要の

スプール構造&コンパクト設計で、
信頼性・施工性がさらにアップ。

1台3役!



特長

1. バルブ1台に3つの機能を内蔵

流入・流出・バイパスの3つの通路を1つのバルブ内で構成。通常時は貯水槽を介して通水しますが、水圧低下時には流入・流出通路の遮断とバイパス通路の開放を行い、水の流れを迅速に切り換えます。

2. 水質保全と断水防止を同時に

緊急時にはワンモーションで流入・流出通路を遮断すると同時にバイパス通路を開放。貯水槽内への汚水流入を防ぎ、飲料水に適した水質を確保するとともに、給配水管の断水も防止します。

3. 良質な水を確保する自動復帰式

消化活動などにより給配水圧が一次的に異常低下し、緊急弁が緊急作動した場合も、水圧が復元すれば平常時の待機状態に自動復帰します。そのため貯水槽内の長時間断水が避けられ、つねに良好な水質が保てます。

4. 貯水槽搭載に適した軽量・コンパクト設計

止水機構はもちろん作動装置も筒形弁箱内に内蔵。本管側・貯水槽側2カ所の接合フランジを弁箱へ直角に設定したことで、本体のコンパクト化と軽量化を実現しました。これにより貯水槽の埋設深さを浅くでき、施工コストも削減できます。

5. 作動方式は信頼性の高いスプール構造

数多くの採用実績を誇るクボタの従来型緊急弁(3台方式)の基本構造を継承し、改良を重ねた新スプール構造を採用。緊急時・復帰時の作動源となる直動式の水圧とバネとの組み合わせにより、動作の信頼性が一投と高まりました。

6. 経年変化の少ない止水性能

弁体側のゴムシートは、異常時(全閉位置)に弁箱シートへ押しつけるだけで圧着止水する構造。シートの摺動がないため経年的な変化が少なく、長期間の使用においても止水性能を維持します。

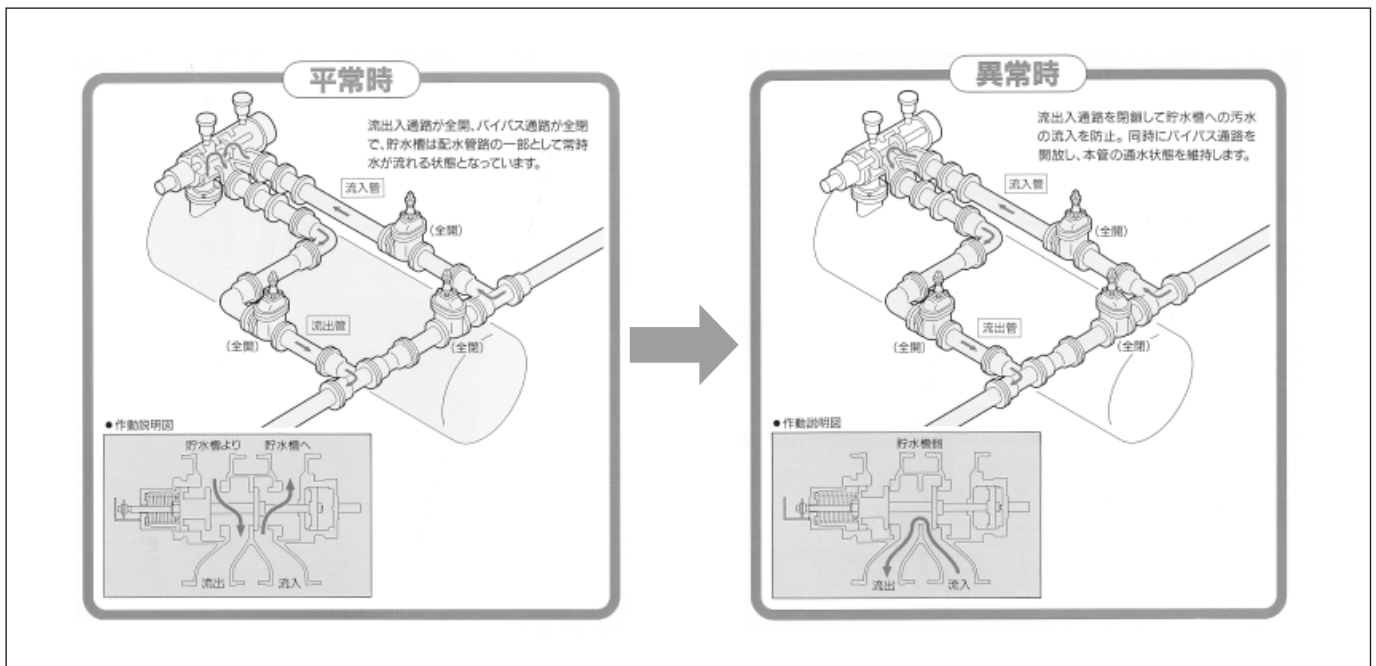
7. 電源不要の水圧検知方式

緊急作動はパイロット配管に設けられたダイヤフラム弁が管内の水圧低下を無電源でキャッチし、水圧室を大気解放するスプリングリターン方式を採用しています。

8. 防錆効果に優れた粉体塗装

弁本体の内外面には水道用エポキシ樹脂系粉体塗装を施しているため、優れた防錆効果が期待できます。

耐震貯水槽用緊急弁の配置と流れ



※価格につきましては、弊社迄お問い合わせください。